

委員会レポート

学校のエアコン 12月までに設置

総務教育 常任委員会

2月12日 協議会開催



整備が予定される校外用地（北部中学校）

熱中症対策としての小学校教室エアコンの設置は、6月議会にて工事請負契約議案を予定し、児童・生徒の健康維持と良好な学習環境の整備を図るもの。

Q 工事は12月完了を目指すものであるが、小中どちらを先に手掛けるのか。

A 工事の進め方は、落札業者と協議し工期内完了を目指す。

北部中学校の校外用地整備

生徒数が、現在の468人から平成37年度には約760人が見込まれる北部中学校の生徒数増加対応として取り組むもの。

Q 校外用地は、取得・借地いずれか。

A 購入する。

Q 校外用地利用する場合、押ボタン信号利用か。

A 押ボタンとアンダーパスがあり、生徒の移動はアンダーパスを利用。

小規模保育園 オープン

福祉産業建設 常任委員会

2月8日 協議会開催



仲良く遊ぶ3才未満児

保育所受入状況

平成31年度の受入は、全体で1315人、78・2%の受入率となる。

3歳未満児は、定員に達しており、7人の待機児がいる。

Q 待機児への対応は。

A 大草に新しくできる小規模保育園（キッズスクールさくらんぼ幸田）への入園を案内している。

Q ゲートキーパーの具体的な行動と資格要件は。

A 自殺しそうな人に気付いて、寄り添い、関わる人。

幸田町自殺対策計画(案)

自殺は社会の問題と認識

発見し、声かけして、話を聞いてあげるスキルを持っている人なら資格は要らない。

地区防災訓練に 4700人参加

防災・減災対策 特別委員会

2月7日 協議会開催

平成30年度地区防災訓練

22区 4700人が参加。避難訓練、消火、救護、搬送、地震車による地震体験、非常食の試食や炊き出しなどの訓練を実施。

Q 安否確認に必要な要配慮者の名簿は。

A 民生委員の協力を得て整備した。

Q 評価できたことは。

A ロープ結索訓練は好評であった。又、子ども達が参加する新しい訓練ができた。

幸田町地区防災計画の修正
県の計画と整合を図るため必要。



水消火器操作訓練

Q 要配慮者施設に避難計画の作成、訓練の実施が求められる、その箇所数は。

A 土砂災害警戒区域内に6箇所ある。

浸水想定区域は作成中。

平成30年度自主防災組織資材等整備事業補助金

防災車両、活動服、防災資機材購入、緊急放送設備整備、防災倉庫修繕などの各事業。

補助金の合計

227万5000円

補助金を受けた防災会16区。

Q 防災トラックの購入は、小さい区にとって厳しい。

A 今後の検討課題にした。

幸田・三ヶ根駅前 整備特別委員会

2月6日 現地調査会開催

幸田駅前土地区画整理事業の現況を、現地にて調査、確認をした。

電線共同溝工事も、ほぼ終わり、今後は県道芦谷高力線の道路築造工事と、電柱撤去工事となった。

Q 駅前に施設など具体的計画は。

A 現在はない。

Q 公園の完成は。

A 道路築造後に整備。

Q 電柱の撤去はいつになるか。

A 道路を築造し、地中配線工事終了後。

電線共同溝工事

終了へ



幸田駅前での現地調査